

2019. 10. 24 <計2枚>

京都大学記者クラブ加盟社 各位
大阪科学・大学記者クラブ加盟社 各位

立命館大学広報課

2019 年度 全国ダイバーシティネットワーク組織近畿ブロックシンポジウム
「理系女性研究者の裾野拡大と風土づくり」
日時：2019 年 11 月 21 日（木）13:00～16:20
場所：立命館大学大阪いばらきキャンパス

立命館大学と全国ダイバーシティネットワーク組織近畿ブロックは、シンポジウム「理系女性研究者の裾野拡大と風土づくり」を開催いたします。本シンポジウムは、平成 30 年度文部科学省科学技術人材育成補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（全国ネットワーク中核機関（群）」の取り組みです。

本企画は、理系女性研究者を取り巻く研究環境整備や研究力向上に関するさまざまな事例を紹介し、性別や年齢、国籍などあらゆる属性に関係なく、誰もが自らの力を最大限発揮できる環境づくりの推進を目的としています。

本シンポジウムでは、理系女性の人材育成に焦点をあてます。「高等教育機関における女性活躍推進-教育・研究機関が果たす役割-」と題した、立命館アジア太平洋大学の出口治明学長の基調講演のほか、初等・中等・高等教育現場における理系女性研究者の育成に向けた取り組みや、STEAM 教育と絡めた事例などもご紹介いたします。

多様な情報と先進的な取り組みが交流することにより、女性研究者の裾野が少しでも広がることを期待しています。

記

日 時：2019 年 11 月 21 日（木）13:00～16:20（開場 12:30～）

場 所：立命館大学大阪いばらきキャンパス B 棟 1 階 イベントホール

内 容：別紙参照

参加費：無料

申込方法：事前申込み制 Web サイト(bit.ly/openedkinki)からお申込ください。

申込締切：2019 年 11 月 15 日（金）

※会場定員（400 人）に達した時点で締め切らせていただきます。

主 催：全国ダイバーシティネットワーク組織近畿ブロック（幹事大学：大阪大学、京都大学、神戸大学、立命館大学）、立命館大学

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学 BKC リサーチオフィス内リサーチライフサポート室

TEL. 077-561-2631

<http://www.ritsumei.ac.jp/research/rsupport/>

(別紙) プログラム ※敬称略

13:00～13:05 開会挨拶

立命館大学 学長 仲谷 善雄

13:05～13:10 来賓挨拶

文部科学省科学技術・学術政策局人材政策課
人材政策推進室 室長 楠目 聖

【第一部】

13:10～14:10 基調講演

「高等教育機関における女性活躍推進-教育・研究機関が果たす役割-」
立命館アジア太平洋大学(APU) 学長 出口 治明

【第二部】

14:20～14:50 講演

「生産環境のダイバーシティ化と女性エンジニアリーダー養成」
国立高等専門学校機構 理事
奈良工業高等専門学校 校長 後藤 景子

14:50～15:15 講演

「関西科学塾 14年間の活動紹介」(※1)
大阪大学大学院理学研究科・研究科長 理学部長 田島 節子

15:20～15:45 講演

「SSHを通しての国際理系人材育成」(※2)
立命館小学校・中学校・高等学校 代表校長 堀江 未来

15:45～16:15 講演

「やきものから広がる知の世界」
京都市立芸術大学 理事・教授 森野 彰人

16:15～16:20 閉会挨拶

立命館大学 学長特別補佐 田中 弘美

(※1)関西科学塾は、京都大学、大阪大学、神戸大学、奈良女子大学、大阪府立大学、大阪府立大学が、1年ごとに幹事校となり運営。女子中高生を対象に大学の設備を使っての実験や、理系の先輩との交流などを通して、理系の世界の幅の広さや奥の深さ、その道に進む魅力を実感できる事業を行っています。

(※2)SSH(スーパーサイエンスハイスクール)は、文部科学省より指定を受け、科学技術系人材の育成のため、独自のカリキュラムによる授業や、大学・研究機関との連携、地域の特色を生かした課題研究などさまざまな取組みを行っています。

◆全国ダイバーシティネットワーク事業について

本事業は、文部科学省と連携して、女性研究者を取り巻く研究環境整備や研究力向上に取り組む諸機関をつなぐ「全国ダイバーシティネットワーク」を構築し、国内外の取組み動向の調査やその経験、知見の全国的な普及・展開を図るものです。

HP:<https://www.opened.network/>